

## 令和7年産米の埼玉県の「生産の目安」について

埼玉県における「生産の目安」の算定方法については、「需要に応じた米生産の推進に係る「生産の目安」について（令和5年12月策定）」（参考資料1）で定めている。

その考え方にに基づき、国が示した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（令和6年10月）」（参考資料2）で示す直近の過去6年分の本県の需要実績から全国需要実績に対するシェアを算出する。その中庸な4年分の平均値を全国の需要見通し数量（663万トン）に乗じて本県の需要量を算定する。

さらに、令和6年6月末時点の民間在庫量は、国・県ともに過去の在庫水準と比較して大きく減少していることを考慮し、令和7年産米「生産の目安」は、上記算定結果に在庫量を勘案して設定する。

以上の結果、埼玉県の令和7年産米の「生産の目安」は142,221トン、面積換算値は28,825haとする。

### 1 県の令和7/8年の主食用米等の需要量見通し 136,693トン・・・A

年度	需要実績		埼玉県の シェア(a/b)	
	埼玉(a)	全国(b)		
30/元	153,517 トン	7,346,000 トン	2.090%	○
1/2	149,288 トン	7,143,500 トン	2.090%	○
2/3	144,248 トン	7,040,000 トン	2.049%	○
3/4	148,443 トン	7,015,000 トン	2.116%	(最高)
4/5	136,497 トン	6,911,000 トン	1.975%	(最低)
5/6	142,269 トン	7,049,000 トン	2.018%	○

}

中庸4年分

$$\begin{array}{ccc}
 6,630,000 \text{ トン} & \times & \text{約} 2.062\% & = & 136,693 \text{ トン} \\
 \boxed{\text{国の令和7/8年の}} & & \boxed{\text{県の需要実績のシェア}} & & \boxed{\text{県の令和7/8年の}} \\
 \boxed{\text{主食用米等の需要量見通し}} & & \boxed{\text{中庸4年分の平均値}} & & \boxed{\text{主食用米等の需要量見通し}}
 \end{array}$$

## 2 国の適正在庫量を勘案した時の差分

5, 528トン・・・B

国の適正在庫量	180万トン・・・①
国の令和6年6月末民間在庫量	153万トン・・・②
適正在庫量との差(国)	①-②=27万トン・・・③
埼玉県収穫量シェア	約2.047%・・・④

年度	収穫量(主食用)		シェア(a/b)
	埼玉(a)	全国(b)	
令和元年	148,900トン	7,261,000トン	2.051%
令和2年	151,800トン	7,226,000トン	2.101%
令和3年	146,300トン	7,007,000トン	2.088%
令和4年	136,500トン	6,701,000トン	2.037%
令和5年	133,100トン	6,610,000トン	2.014%
令和6年	135,200トン	6,792,000トン	1.991%

○ (最高)  
○  
○  
○ (最低)

中庸4年分

### 国の適正在庫量を勘案した時の差分

国の適正在庫量との差(③)に県の収穫量シェア過去6年分のうち中庸4年分の平均値(④)を乗じる。

$$270,000\text{トン} \times \text{約}2.047\% = 5,528\text{トン}$$

③適正在庫量との差(国)

④県の収穫量シェア

国の適正在庫量を  
勘案した時の差分

## 3 令和7年産米の「生産の目安」

$$136,693\text{トン} + 5,528\text{トン} = 142,221\text{トン}$$

A 県の令和7/8年の  
主食用米等の需要量見通し

B 国の適正在庫量を  
勘案した時の差分

令和7年産米「生産の目安」

### 【参考】令和7年産米「生産の目安」と令和6年産米生産実績及び生産の目安との比較

	生産数量	面積換算値
令和7年産米「生産の目安」(a)	142,221トン	28,825ha
令和6年産米生産実績(b)	135,200トン	28,400ha
(a-b)	+7,021トン	+425ha
令和6年産米「生産の目安」(c)	138,929トン	28,160ha
(a-c)	+3,292トン	+665ha

## 令和7年産米の地域農業再生協議会別「生産の目安」について

米の需給調整に向けて地域での取組に活用するため、令和7年産米の地域農業再生協議会（以下、「地域協議会」という。）別の「生産の目安」及び面積換算値については、以下の方法により算定する。

### 1 地域農業再生協議会別「生産の目安」

- (1) 令和7年産米の埼玉県の「生産の目安」（142, 221トン）から県の留保分97トン（学校教育・試験研究用等）をあらかじめ控除する。
- (2) 令和7年産米と令和6年産米の県の「生産の目安」の数値を比較し、「生産の目安」について対前年比の増減率を求める。

①令和7年産生産の目安	②令和6年産生産の目安	対前年増減率（①÷②）
142, 124トン	138, 832トン	102.37%

- (3) 令和6年産米の地域協議会別「生産の目安」に（2）で求めた増減率を乗じること、令和7年産米の地域協議会別「生産の目安」を算定する。

### 2 生産の目安の面積換算値

- (1) 市町村別統計収量の直近7年の中庸5年を平均して算定される数値に、さらに統計補正係数（統計の地帯別平年収量を元に算出する。）を乗ずることにより、地帯別平年収量に整合させ、市町村別の基準単収を設定する。
- (2) 各地域協議会の「生産の目安(t)」を当該地域協議会が存在する市町村の基準単収で除したものを、面積換算値 (ha) とする。  
なお、ラウンドの関係で生産の目安(数量)の合計は、142, 131トンとなる。
- (3) 地域協議会が存在しない市町であっても、上記と同様にその市町の「生産の目安」と基準単収を使用し、面積換算値を算定する。

※ ひとつの市町村に複数の地域協議会が存在する地域については、当該市町村における地域協議会ごとの前年度のシェアに応じて、「生産の目安」及び面積換算値を算定し、当該地域協議会の数値とする。

## 令和7年産米地域農業再生協議会別の「生産の目安」

	地域協議会名	令和7年産米の 生産の目安 (t)	令和7年産米の 生産の目安 面積換算値 (ha)	補正後の 基準単収 (kg/10a)
1	さいたま市農業再生協議会	3,169	649	488
2	さいたま市岩槻地域農業再生協議会	3,041	623	488
3	川口市	58	13	453
4	鴻巣市農業再生協議会	8,386	1,661	505
5	上尾市地域農業再生協議会	552	115	481
6	草加市地域農業再生協議会	373	77	485
7	蕨市	9	2	453
8	戸田市	91	20	453
9	朝霞市	138	29	470
10	志木市	363	76	480
11	和光市	5	1	453
12	桶川市地域農業再生協議会	975	198	492
13	北本市農業再生協議会	717	150	479
14	伊奈町地域農業再生協議会	636	133	479
さいたま農林計		18,513	3,746	—
15	川越地域農業再生協議会	6,449	1,319	489
16	所沢市農業再生協議会	8	2	430
17	飯能市地域農業再生協議会	111	26	434
18	狭山市農業再生協議会	289	62	467
19	入間市	2	0	429
20	富士見市地域農業再生協議会	1,287	263	489
21	ふじみ野市農業再生協議会	288	60	477
22	坂戸市農業再生協議会	2,211	454	487
23	鶴ヶ島市農業再生協議会	28	6	457
24	日高市地域農業再生協議会	197	45	437
25	毛呂山町農業再生協議会	275	61	451
26	越生町農業再生協議会	158	36	434
川越農林計		11,303	2,335	—

	地域協議会名	令和7年産米の 生産の目安 (t)	令和7年産米の 生産の目安 面積換算値 (ha)	補正後の 基準単収 (kg/10a)
27	東松山市地域農業再生協議会	2,392	493	485
28	滑川町地域農業再生協議会	865	189	458
29	嵐山町農業再生協議会	781	171	458
30	小川町地域農業再生協議会	909	205	444
31	川島町農業再生協議会	4,785	1,003	477
32	吉見町農業再生協議会	3,783	791	478
33	鳩山町地域農業再生協議会	462	106	436
34	ときがわ町農業再生協議会	259	61	424
35	東秩父村農業再生協議会	61	14	435
東松山農林計		14,297	3,033	—
36	秩父地域農業再生協議会	765	174	—
秩父農林計		765	174	—
37	本庄市地域農業再生協議会	990	205	484
38	本庄市児玉地域農業再生協議会	1,261	261	484
39	美里町農業再生協議会	1,464	306	479
40	神川町地域農業再生協議会	749	162	462
41	上里町地域農業再生協議会	1,426	295	484
本庄農林計		5,890	1,227	—
42	熊谷市農業再生協議会	11,230	2,405	467
43	深谷市農業再生協議会	5,130	1,089	471
44	寄居町農業再生協議会	641	147	435
大里農林計		17,001	3,641	—
45	行田市農業再生協議会	9,835	1,936	508
46	加須市農業再生協議会	19,778	3,870	511
47	羽生市農業再生協議会	7,952	1,553	512
加須農林計		37,565	7,360	—

	地域協議会名	令和7年産米の 生産の目安 (t)	令和7年産米の 生産の目安 面積換算値 (ha)	補正後の 基準単収 (kg/10a)
48	春日部市春日部地域農業再生協議会	2,468	492	502
49	春日部市庄和地域農業再生協議会	3,311	660	502
50	越谷市地域農業振興協議会	3,175	635	500
51	久喜市地域農業再生協議会	7,903	1,538	514
52	八潮市農業再生協議会	340	74	462
53	三郷市農業再生協議会	1,304	260	502
54	蓮田市農業再生協議会	1,728	346	500
55	幸手市地域農業再生協議会	4,377	870	503
56	吉川市地域農業再生協議会	3,104	616	504
57	宮代町地域農業再生協議会	1,909	380	503
58	白岡市地域農業再生協議会	2,184	432	506
59	杉戸地域農業再生協議会	3,546	701	506
60	松伏町農業振興協議会	1,448	287	504
春日部農林計		36,797	7,288	—
県合計		142,131	28,805	

\* ラウンドの関係で、県留保分を控除した生産の目安(数量)と県合計は、一致しない場合がある。

\* 地域農業再生協議会を設置していない市町の「生産の目安」も記載している。